

タイトル	路車協調システム実証実験の採択について
------	---------------------

いつ 実施日時・工期	令和6年3月28日（木）
どこで 会場・開催地等	—
だれが 主催者・関係者	国土交通省道路局道路交通管理課、和光市
なにを 事業内容など	国土交通省道路局道路交通管理課において公募が行われていた路車協調システム実証実験に応募した結果、採択された。
なぜ 目的・理由	自動運転バスの運行ルートにおいて、交差点等における道路状況の自動運転車への情報提供に関する実証実験を行い、技術的検証を行うことを目的とする。
どうした 経緯・経過	路車協調システムにより、交差点等における自動運転バスの運行の安全性を向上させるため、当該公募に応募した。
金額	—
その他	
問い合わせ先 担当課	課 名 公共交通政策室 氏 名 田中 孝幸 電 話 048-424-9135

令和 6 年 3 月 28 日
道路局 道路交通管理課

路車協調システム及び走行空間の技術的検証を目的とした 自動運転実証実験について（採択）

令和 5 年 12 月 13 日から令和 6 年 1 月 22 日まで公募を行った路車協調システム^(※1)及び走行空間^(※2)の技術的検証を目的とした自動運転実証実験について、26 自治体の採択を決定しましたのでお知らせ致します。

道路局では、本事業を通じて、引き続き自動運転の実現に向け、道路インフラからの支援に取り組んでまいります。

(※1) …… 交差点等における道路状況の自動運転車への情報提供に関する実証実験

(※2) …… 自動運転の継続や交通全体の安全性向上に資する走行空間に関する実証実験

(1) 採択対象の地方公共団体

別添資料に記載のある地方公共団体

(2) 公募時の記者発表について

自動運転実証実験について募集します(令和 5 年 12 月 13 日)

https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001730.html

問合せ先：国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 田胡^{たご}・間宮^{まみや}

TEL:03-5253-8111(内線 37462、37464) (課直通)TEL:03-5253-8484

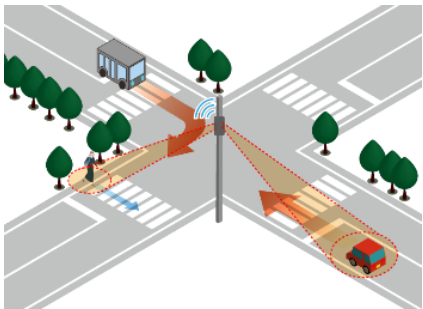

採択自治体一覧

自治体名	路車協調システム 実証実験	走行空間 実証実験
北海道 <small>とまこまい</small> 苫小牧市	○	-
北海道 <small>かみしほろちょう</small> 上士幌町	○	-
北海道 <small>ちとせ</small> 千歳市	○	-
北海道 <small>どうべつちょう</small> 当別町	○	-
青森県	-	○
秋田県 <small>おおだて</small> 大館市	○	-
山梨県 <small>ふじよしだ</small> 富士吉田市	○	-
茨城県 <small>さかいまち</small> 境町	○	○
茨城県 <small>ひたち</small> 日立市	○	-
埼玉県 <small>わこう</small> 和光市	○	-
千葉県 <small>かしわ</small> 柏市	-	○
群馬県 <small>しづかわ</small> 渋川市	○	-
群馬県 <small>まえばし</small> 前橋市	○	○
富山県 <small>とやま</small> 富山市	○	○
新潟県 <small>さど</small> 佐渡市	-	○
石川県 <small>こまつ</small> 小松市	○	-

静岡県 <small>ぬまづ</small> 沼津市	○	○
愛知県 <small>にっしん</small> 日進市	○	○
愛知県 <small>かすがい</small> 春日井市	○	-
三重県 <small>たきちょう</small> 多気町	-	○
大阪府 <small>しじょうなわて</small> 四條畷市	○	-
奈良県	○	-
奈良県 <small>うだ</small> 宇陀市	○	-
兵庫県 <small>さんだ</small> 三田市	○	-
鳥取県 <small>とっとり</small> 鳥取市	○	-
大分県 <small>さいき</small> 佐伯市	○	-

合計26自治体

一般道におけるインフラ支援に関する実証実験

	路車協調(交差点センサ)	走行空間
概要	 <p>交差点等における道路状況の自動運転車への情報提供に関する実証実験</p>	 <p>自動運転の継続や交通全体の安全性向上に資する走行空間(区画線や防護柵の設置、走行空間分離用等)に関する実証実験</p>
契約	地方整備局等 (路車協調システムの機器調達・設置、技術的検証)	地方公共団体
内容	<ul style="list-style-type: none"> システム設置、自動運転車への情報提供 効果検証(車両ログ等の活用) 実験結果とりまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 計画作成、仮設材設置、実証実験の実施・運営 効果検証(交通量観測や一般交通の挙動把握等) 実験結果とりまとめ
アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> 交差点センサの設置基準や標準構成の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 各地域の実証実験結果を収集し、自動運転に資する新たな走行空間のあり方を検討

※ 公募期間 令和5年12月13日 ~ 令和6年1月22日

※ 自動運転車両の手配や運行等は地方公共団体で実施

自動運転移動サービスのインフラ支援(案)

- 一般交通が少ない限定的な特定経路(道の駅周辺等)において、自車位置特定に関する実証実験を実施し、改正道路法(R2.11.25施行)にて自動運行補助施設(電磁誘導線等)を道路附属物として位置づけ
- 一般交通との混在下においては、道路交通全体の安全性・円滑性向上と自動運転車の手動介入低減を図る必要があることから、令和5年度より路車協調システムの検討に着手
- 自動運転のさらなる導入支援として、右折や路上駐車への対応等の一般ドライバーのリスク改善にも寄与する自動運転走行空間のあり方についても検討が必要

専用道・歩車分離
(ハード面による支援の比率が大きい)

<< インフラの規模 >>

路車協調(交差点センサ)
(ソフト面による支援の比率が大きい)

走行空間



走行空間整備
(交通安全対策)

自車位置特定



自動運行補助施設(路面施設)



電磁誘導線

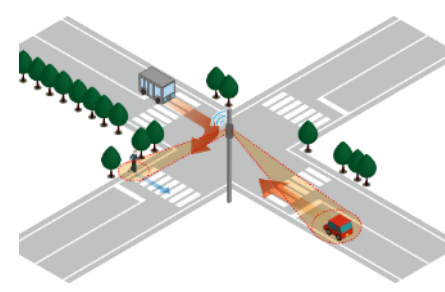


磁気マーカ



RFタグ

路車協調システム



自動運行補助施設
(路車協調システム)
技術基準の作成